



新宿小だより

学校教育目標

やさしく

かしこく

たくましく



ホームページ QR

10月の生活目標：読書や音楽に親しもう

児童数621名 令和5年10月号



体育の日からスポーツの日へ



朝夕が少しずつ涼しくなり、日に日に秋の深まりを感じます。子ども達は、元気いっぱい過ごしています。1964年10月10日、東京オリンピックの開会式が行われ、これを記念し1966年に10月10日「体育の日」が制定され、長く国民に親しまれていました。その「体育の日」を「スポーツの日」とした背景には、東京オリンピック、パラリンピック開催を契機として、世界的にも親しみのある「スポーツ」を用い、祝日の内容も「スポーツに親しみ、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力のある社会の実現を願う」と改め、より自主的・自発的に体を動かそうという思いが込められました。

しかしながら、現代の子ども達の運動離れや体力低下は、学校教育の課題の一つであり、実態として運動やスポーツが得意な子と苦手な子、運動をよくする子とそうでない子の二極化傾向が見られます。本校においても体力向上が課題の一つとなっております。その要因はさまざまですが、一般的に子どもを取り巻く環境の変化、とりわけ「時間」「空間」「仲間」の三つの「間」の減少が指摘されています。友達と遊ぶ時間や屋外で遊ぶ場が少ない、室内やゲーム機の遊びが増えていることがあげられます。

子ども達には、大人のように必要に迫られてスポーツジムで体を鍛えるといったモチベーションは存在しません。そのため、運動に向かう意欲や関心をどのようにもたせるかがポイントとなります。本来、子どもが有している遊びに夢中になる力や友達と一緒に動く喜びを引き出す授業づくりをさらに進めていくことが重要であると考えます。新宿小学校では、2学期より「新宿っ子体操」を作り、リズムのにりながら準備体操を行っています。体育朝会で紹介すると、子ども達は笑顔で体操に取り組みました。また、夏休みには、体づくりの授業が実践できるよう職員研修を行いました。体育の授業だけでなく、休み時間に鉄棒教室を行うなど、積極的に体が動かせるよう工夫を重ねています。今後も学校での体育の授業や体育的な行事が子ども達にとって、さらに魅力あるものとなるよう工夫し、スポーツに親しむ子どもの育成に努めてまいります



校外学習の実施



本校では、日々の授業の内容や教材と関連付けて、全学年で社会科や生活科の校外学習行事を行っています。主な見学場所を紹介します！

1年： ふれあい公園（1学期） 虫取り、こども動物自然動物公園（2学期）

2年： 電源開発広場、町探検（1学期） 虫取り、森林公園（2学期）

3年： 川越卸売市場、菓子屋横丁（2学期） 川越市立博物館（3学期）

4年： つばさ館、埼玉県防災学習センター（1学期） 和紙の里、川の博物館（2学期）

5年： 林間学校（2学期） 川口スキップシティ（3学期）

6年： 国会議事堂、科学技術博物館（1学期） 修学旅行、川越市立博物館・美術館（2学期）



校外学習は、①授業で学んだことを五感を通して実感できる ②施設等の役割に関心を持ち、今後も利用しようという意欲や態度を養う ③地域とつながり、施設等の方々が学校と一緒に育っていただく等の意義や役割があります。今後も体験的な活動を大切に、地域と共に子ども達を育てていきたいと思っております



10月の主な行事



月	火	水	木	金
2 5年のみ振替休日	3 なかよしタイム 文化芸術体験(3~6年) 通常5時間・個人面談 アルミ缶回収	4 スポーツタイム 通学班長会議 委員会活動 PTA除草作業	5 2年 生活科見学	6 読書タイム) 通常5時間授業 個人面談 7日：市民陸上大会
9 スポーツの日	10 児童集会 アルミ缶回収	11 なかよしタイム そうだんタイム クラブ活動	12	13 読書タイム
16	17 アルミ缶回収短 縮日課4時間 就学時健康診断	18 スポーツタイム クラブ活動 1年 生活科見学	19 尿検査	20 読み聞かせ 尿検査
23	24 児童集会 アルミ缶回収	25 うたごえタイム 6年 修学旅行 クラブ・給食試食会	26 6年 修学旅行	27 読書タイム
30	31 お話朝会 アルミ缶回収	11/1 スポーツタイム 委員活動 ビブリオバトル	11/2 校内音楽会	11/3 文化の日 4日 学校公開日



スポーツタイム 新宿っ子体操と3分間走をしています。



3年 市立図書館によるブックトーク



9月の様子
暑い中でも、全力で
頑張りました！



5,6年 地域の方とミシン学習



地震 ショート訓練



4年 交通安全教室



PTAの方々と一緒に除草

< お 願 い >

17時以降に来校する際は、インターホンを鳴らしてから校内に入るようお願いいたします。

(事務室を閉じている時間帯となるため、基本的には来校を控えていただくと助かります。)特に、忘れ物を取りに来ることが多いようです。安全面を考え、学校に取りに来ないことを基本としています。学校は、帰る際に「忘れ物がないか、もう一度確認」する習慣を子供たちに指導していきます。ご理解ご協力をお願いいたします。